



ユニバーサル・スタジオ・ジャパン™  
「ユニバーサル・ワンダー・クリスマス」で  
にぎわうパークに  
『DREAMS COME TRUE WINTER FANTASIA 2007  
「AND I LOVE YOU」コラボレーションツリー』が登場！  
＜期間：2007年12月6日（木）～2008年1月6日（日）＞

——ユニバーサル・スタジオ・ジャパンとDREAMS COME TRUEからの  
ロマンティックでステキなクリスマスプレゼント。

「大阪LOVER」を含むDREAMS COME TRUEの楽曲のオルゴールヴァージョンが流れる  
白く輝くクリスマスツリーがセントラルパークに登場！——

2007年12月5日（水）発表

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンに、12月6日（木）から来年1月6日（日）までの32日間、DREAMS COME TRUE が12月12日（水）にリリースする待望のニューアルバム「AND I LOVE YOU」とのコラボレーションで実現したオリジナルのクリスマスツリーが登場します。このツリーからは、新感覚ジェットコースターの大人気アトラクション「ハリウッド・ドリーム・ザ・ライド」に乗りながら聞いていただけることでも有名な DREAMS COME TRUE のヒット曲「大阪LOVER」や「もしも雪なら」「ア・イ・シ・テルのサイン ～わたしたちの未来予想図～」のオルゴールヴァージョンが流れ、ゲストはこの曲の楽しくロマンティックでステキなムードに浸ることができます。

このコラボレーションツリーは、セントラルパークの「ハリウッド・ドリーム・ザ・ライド」のコース下にある、フォトロケーションとしてお楽しみいただけるほか、このライドに乗りながらもご覧いただけ、クリスマスのパークをさらにロマンティックな雰囲気に盛り上げることでしょう。12月6日（木）午後4時に点灯いたしますので、この機会に、世界にひとつしかないコラボレーションクリスマスツリーを、是非ご高覧ご取材ください。

**「DREAMS COME TRUE WINTER FANTASIA コラボレーションツリー」について**

『DREAMS COME TRUE WINTER FANTASIA 「AND I LOVE YOU」コラボレーションツリー』は、今年3月に登場した大人気アトラクション「ハリウッド・ドリーム・ザ・ライド」に楽曲を提供した DREAMS COME TRUE とユニバーサル・スタジオ・ジャパンが、パークを訪れ

る皆様へのクリスマスプレゼントとしてお贈りするものです。このツリーは、高さ約4m、約1,000個のイルミネーションに装飾され、世界でただひとつのオリジナルのクリスマスツリーとなります。さらに、ツリーの内部からはオルゴールヴァージョン「大阪 LOVER」「もしも雪なら」「ア・イ・シ・テ・ルのサイン ～わたしたちの未来予想図～」が流れ、ロマンティックなクリスマスをより一層引き立たせます。このオルゴールヴァージョンが聞けるのは、関西ではここユニバーサル・スタジオ・ジャパンのみとなります。

このコラボレーションは、「DREAMS COME TRUE WINTER FANTASIA 2007 ～ドリカムワンダーランド 2007 ～ SPECIAL」の大阪会場の「@DCTgarden ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」として、新感覚ジェットコースター「ハリウッド・ドリーム・ザ・ライド」に搭載された DREAMS COME TRUE の「大阪 LOVER」を書き下ろし、提供いただいたことから実現しました。そして、ゲストの皆様がこのツリーに向かって願いごとをすれば、その夢がかなうよう、期待を込めてお贈りするものです。

#### 「DREAMS COME TRUE WINTER FANTASIA」について

DREAMS COME TRUE とそのスタッフが全ての音楽ファンに感謝の気持ちを込めて贈る「WINTER FANTASIA」。今年は4年に1度のグレイテストヒッツライヴ「史上最強の移動遊園地 DREAMS COME TRUE WONDERLAND」イヤーを締めくくるイベントとして、様々な夢が広がる POP CULTURE の発信源“ DCTgarden” のリアルな出口が札幌・東京・名古屋・大阪・福岡に出現します。

\* \* \*

2007年のユニバーサル・スタジオ・ジャパンは、皆様が思い描いているあこがれや夢が叶うような、「ドリーム（夢）」あふれる新たなワールドクラスのエンターテインメントを続々とお贈りして、特別な思い出を提供できる場所となることを目指してまいります。そして、ゲストの皆様に、これまで以上に、ドキドキするようなきめきや心に染み渡るような感動、思わず笑顔がこぼれてしまうような嬉しい喜びなど、「ワンダー」と「イマジネーション」あふれる体験をしていただくことを願っています。